



2022年9月13日
建交労神奈川県南支部
2022年秋季年末闘争No.3
2021年度推進ニュース㉓通算266号
発行責任者 小島 茂

第3回横須賀気候マーチに120名参加！ 気候危機・石炭火力発電反対を訴えて市内を行進

横須賀の石炭火力発電の建設に反対し、再生可能エネルギーへの転換を訴える第3回目となる横須賀気候マーチが9月11日に開催されました。主催者は横須賀火力発電所建設を考える会とPeoplePowerよこすかです。

マーチ出発前の会場（横須賀ヴェルニー公園）では、フライデーズ・フォー・フューチャー（FFF）、350ニューエネエーションのメンバーや小野りりあんさん、気候ネットワーク桃井貴子東京事務所長、気候マーチの先頭を元気に歩く主催者のメンバー



気候マーチ終着地点の公園で参加者による記念写真

東北大学の明日香壽川教授、横須賀で有機農業を営む仲野晶子さん、横須賀火力発電所建設を考える会の鈴木共同代表などによるディスカッションや石炭に触れる体験などが11:00から行われました。

13:30過ぎに120名で（過去2回を上回る参加者）ヴェルニー公園を出発したマーチは、快晴に恵まれた空のもとで横須賀市役所裏の公園まで約1kmのコースを“幸せなら手をたたこう”などの替え歌を唱和しながら元気に行進して大勢の市民に気候問題をアピールしました。

神奈川県南支部からは佐藤執行委員と赤羽が参加しました。右の写真は、マーチに参加していた日本共産党神奈川県議会議員（議員団長）の井坂新哉さん（左側）と佐藤章執行委員の記念写真です。



神奈川労連第38回定期大会を9/11に開催！



神奈川労連は、9月11日に県民ホール大会議室において第38回定期大会をリアル開催し約120名が参加しました。

建交労からは神奈川県南支部の小島委員長、神奈川ダンプ支部の南須原さん、県本部執行委員（鉄道本部）の小野さんが代議員として出席しました。神奈川県南支部の大島書記長は川崎労連の代議員として出席しています。なお、神奈川県本部の伊藤東一委員長は、神奈川労連副議長に再選されました。

内閣総理大臣様
衆議院議長様
参議院議長様

憲法改悪を許さない全国署名

行き詰まって相次いで政権を投げ出した安倍・菅政権をひきついだ岸田文雄政権は、2021年の総選挙で改憲発議に必要な3分の2の議席を手に入れました。岸田首相は中国や朝鮮を念頭に違憲の「敵基地攻撃能力の保有」をとなえ、歴代政権がからうじて維持してきた防衛費の対GDP比1%以内の原則をも放棄して2%以上を主張するなど、米国をはじめ欧米諸国との軍事協力を強化し、「戦争する国」づくりを進め、アジアの緊張を高めています。しかし、この道の障害になるのが憲法9条など、日本国憲法の理念です。

改憲派は次の参議院選挙をにらみながら、9条に自衛隊を書き込むこと、緊急事態条項を創設することなどを内容とする自民党改憲4項目案をベースにして、国会の憲法審査会での改憲案づくりを急ごうとしています。

私たちは国会が改憲の発議をすることを許さず、すべての戦争に反対し、憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生向上などを実現する政治を求めます。

【請願事項】

1. **自民党が提唱する憲法9条に自衛隊を書き込むことなどの改憲4項目に反対します。**
2. **憲法を生かし、平和と民主主義、人権、環境、暮らし・医療・公衆衛生などの向上を実現する政治を求める**

名 前	住 所

※いただいた署名は国会請願と首相への要請以外には用いません。

呼びかけ団体 **9条改憲NO! 全国市民アクション**

ホームページ:<http://kaikenno.com> メールアドレス:info@kaikenno.com

ツイッター twitter.com/no9kaikenno
インスタグラム instagram.com/9jyokaikenno/
フェイスブック facebook.com/kaikenno/



kaikenno.com

連絡先

- ・戦争をさせない1000人委員会《☎03-3526-2920》
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内
- ・憲法9条壊すな！実行委員会《☎03-3221-4668》
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 太陽ビル402市民ネット内
- ・戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター《☎03-5842-5611》
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
- ・九条の会《☎03-3221-5075》
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7-303

取り扱い団体

内閣総理大臣 殿

唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声が広がっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつつあります。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を越えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

名 前	住 所	募 金

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏のよびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。

【取扱団体】

連絡先：署名事務局（原水爆禁止日本協議会）
〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4
電話：03-5842-6031